

【終了報告】1/10 仏語プレゼン演習（築地）

第2弾となる1月10日の仏語プレゼン演習（築地）が終了しましたのでご報告いたします。会員9名、非会員1名、委員1名が参加。仏語講師はおなじみ Mme Astrid Pichard。浅草に続き、参加者が「ガイドング」する演習を行いました。

自己紹介から終始フランス語。築地場外市場にて前半は、2グループに分かれ、途中講師とファシリテーターが入れ替わり、築地横丁、築地東通りと路地を歩きながら参加者全員が見たものを説明するガイドングを実施。後半は魚河岸1階・3階、波除神社、築地本願寺で講師の指導を得ながらガイドングを継続。最後は本願寺のカフェ Tsumugi のテラス席で質疑応答の時間を設けました。今回も、パリに支店を持つ商店（寿月堂・丸山海苔店）情報を共有。予定を若干超過する濃密な時間となりました。

市場が豊洲に移って築地の価値に不安がありましたが、豊洲が観光客向けでないこと、築地場外市場は昭和初期の面影を残しつつも、昭和を脱したモダンな包丁店が現れるなど益々観光客向けに発展している様子が見られました。場内市場跡地の開発と共にこれからも目に見える変化が続くでしょう。東京の観光スポットとしての地位は場内市場があった頃より揺ぎ無いものと感じました。参加者も築地のポテンシャルを再認識する回となったのではないのでしょうか。

第3弾は2023年2月17日に明治神宮で開催を予定。第4弾は東御苑との意見にまとめ、3月上旬開催を企画いたします。

研修企画 林栄子